

「れんけいレポート」

～地域連携室報告～

発行：河内長野市医師会地域連携室（まちのれんけい室）

令和2(2020)年2月・第52号

◇まちのれんけい室市民相談会 α 第5回3月19日(木)、第6回4月16日(木)、第7回5月21日(木)の開催予定。時間は、いずれも午前10時から午後4時迄(予約可)。<於・河内長野市医師会地域連携室>

☆地域における“顔の見える”専門職の多職種連携の推進のために！ 顔の見える化活動

- ①多職種連携研修会が1月18日(土)に開催された(於・ノバティホール)。李 利彦先生から、松原市における認知症初期集中支援チーム事業の進捗状況説明等があり、かかりつけ医を持つことの重要性が強調された。一方、当事者家族の方からの体験談も披露され、グループワーク等、質疑応答等が実施された。
- ②多職種間のFAX連絡票である(a)「かわちながの連携シート」・(b)「かわちながの連携シートくサービス担当者会議用」・(c)「かわちながの主治医意見書連絡シート」は、河内長野市医師会ホームページからワード版がダウンロード可能。(c)が来た際は、主治医意見書作成に役立ててほしい。連携ツールで有機的な連携を！

①第2回まちのれんけい室セミナー(大阪府富田林保健所後援)は、2月12日(水)午後2時から開催予定。参加型セミナー(参加費無料)で、府民・専門職対象。内容は、有効なACPを行うためのハッピー終活(自分で決める未来)とラッピング術(アンチエイジング対策)のススメ。後者は、手先を使うラッピング術を駆使して、素敵なバレンタイン(ホワイト)デーギフトの完成を目指す。<於・ノバティホール> 市民啓発に向けて

②第22回れんけいカフェは、2月26日(水)の開催予定(会議は午後2時)。何かPRしたいことがあれば、事前に地域連携室迄連絡を！第23回は4月22(水)の開催予定。なお、本カフェは、偶数月の第4水曜日開催。

③第10回シリーズ「れんけいカフェ」(成年後見制度における診断書・本人情報シート等伝達説明会)は、2月26日(水)午後3時頃(第22回カフェ終了後)から開催予定。本ブチカフェは、成年後見申立て手続きの改定(医師「診断書」書式の改訂とケアマネジャー等が作成する「本人情報シート」書式の導入)に伴う説明会。講師は、大阪家庭裁判所堺支部書記官の方の予定(別紙)。成年後見制度の円滑な推進のために！

④第2回まちのれんけい室シンポジウムは、3月21日(土)午後2時から開催予定。内容は、ACPの具体的な実践に向けた専門職による「もしバナゲーム」の実施と、事業所・団体によるプレゼンテーションの予定(別紙)。

⑤第3回シリーズ第3回目「れんけいカフェ」は、4月22日(水)午後3時頃(第23回カフェ終了後)から開催予定。本ブチカフェは、河内長野市高齢福祉課の協力により、自立支援会議等に関する懇談の予定。

※上記①③④⑤に参加希望の場合は、必要事項(医療機関名・TEL・FAX・氏名・職種)を書いて、地域連携室迄FAX(54-1567)にて要申込。なお、④の「もしバナゲーム」は観覧のみも可能。

☆河内長野市ブルーカードシステム(病状急変時対応システム)推進のために！

◇ブルーカードシステム連携病院訪問:1月10日(金)・31日(金)実施。山上理事の新任挨拶も兼ねて、6連携病院(さくら会病院、沢田病院、大阪南医療センター、岡記念病院、寺元記念病院、樋本病院)を訪問し、懇談を行った。「ブルーカード」の記載内容や運用上の諸問題等に関して意見交換などがあった。

◆ブルーカードシステム推進委員会:3月11日(水)開催予定(於・河内長野市医師会館)

□富田林保健所管内「難病医療療養ネットワーク会議全体研修会」:12月21日(土)開催(於・近畿大学病院大講堂)
「災害に備え私たちができること～高度医療を必要とする在宅難病患者を支える～」をテーマに、溝口功一先生(静岡医療センター副院長)から講演があり、大災害における電源確保対策と難病患者の避難行動要支援者名簿への登録の必要性が強調された。

□研修会「家族信託(民事信託)について」:1月15日(水)開催(於・大阪府行政書士会館3階)

社会状況や家族民事の概要説明、事例紹介など。家族信託は、①契約であり、②委託者が元気なうちに行う、③受益者のための制度で、引継ぎ財産の道筋をつくるものとされた。

□此花区認知症理解啓発映画上映会「ほけますから、よろしくお願ひします。」:1月29日(水)開催(於・此花区民ホール)

昨年の文化庁記録映画大賞受賞のドキュメンタリー映画が上映された。認知症の母(87歳)と耳の遠い父(95歳)と離れて東京で暮らす娘(55歳)の物語(場所は、広島県呉市)。上映後、娘である信友直子監督の講演があった。その中で、介護家族として、「よろしくお願ひしますと言えるような社会にしていきたい。私も一緒にお世話したい」旨の発言があり、改めて、人と人とのつながり(共助)の大切が謳われた。

□河内長野市医師会認知症部会:第8回は、1月22日(水)午後2時から、開催。

認知症関連の各種会議の開催状況や「まちかど(認知症)カフェ」の開所状況等の報告、今後の研修会等のアナウンスがあり、種々意見交換など。第9回は、3月25日(水)午後2時から、開催予定。

◇河内長野市ケアネットワーク会議部会長会議:1月14日(火)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

各部会の活性化に向けて、部会活動のあり方等について意見交換など。

◇河内長野市地域ケア会議いきいきフェスタ検討委員会:1月14日(火)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

次回「いきいきフェスタ」(9月13日・日)に向けての企画案の提示があり、意見交換など。

◇河内長野市地域ケア会議地域づくり検討委員会:1月15日(水)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

地域の課題等について意見交換がある一方で、外山副会長(委員長)からは、(東京都国立市シニアカレッジのような医療介護法務に関する)市民ボランティア育成の重要性が強調された。

◇第2回地域ワークショップ(加賀田小学校区):1月21日(火)開催(於・加賀田公民館)

第5次総合計画、第4次地域福祉計画の改定に向けて、小学校区毎に開催中。当日は、前回(11月21日・木)のグループワークで出された意見集約の資料が出され、これに基づきディスカッション等があった。

◇河内長野市自立支援会議:1月24日(金)開催(於・河内長野市役所)←前回「プチカフェ」(12月25日・水)を経て

事案について、専門職からの本人の処遇(自立への支援等)についての助言等があった。

◇河内長野市役所との懇談:1月7日(火)・10日(金)・14日(火)・17日(金)・18日(土)・24日(金)・27日(月)・29日(水)に、今後の取組み、自立支援会議、戸籍法等についてなど。

まちのれんけい室市民相談会α等のチラシを作っています。医院の待合室に置かせて頂ける先生がおられましたら、地域連携室(54-1700)迄ご連絡下さい。お持ちいたしますので、宜しくお願ひします。

◇ACP啓発用の「ポケットティッシュ」を作成。希望の場合は、地域連携室迄連絡を!

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL: 54-1700 FAX: 54-1567>
(まちのれんけい室) <メールアドレス: chikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>

第10回シリーズ「チカカフェ」(チカカフェ)

成年後見制度における診断書・本人情報シート等伝達説明会 の開催について（お知らせ）

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨春、最高裁判所は、医師が家庭的・社会的状況等に関する情報も踏まえて行った医学的判断を、より的確に表現することができるよう、従前の成年後見申立の際必要な認知症等の「診断書」の書式を改定するとともに、介護福祉関係者が本人の生活状況等に関する情報を記載し、医師にこれを伝えるためのツールとして、新たに「本人情報シート」の書式を制定しました。

そこで、今般大阪家庭裁判所堺支部から、担当書記官の方の参加を得まして、チカカフェとして、下記の通り「成年後見制度における診断書・本人情報シート等伝達説明会」を開催することとなりました。

つきましては、下記の通り、ご案内させて頂きますので、参加ご希望の方は、必要事項(氏名、医療機関・事業所名、資格、TEL、FAX)をご記入の上、FAXにて地域連携室迄お申込み下さい(様式自由)。

記

＜日 時＞ 2月26日（水）午後3時頃 (第22回れんけいカフェ終了後)～

＜場 所＞ 河内長野市医師会館 3階会議室 駐車スペースあり

＜内 容＞ 成年後見制度における認知症等の診断書・本人情報シート等の伝達説明会(担当書記官の方による説明など)

- ◆申立て(手続き)の流れ
- ◆「本人情報シート」の様式と「診断書」の様式
- ◆情報提供・情報交換など (約1時間の予定)

＜対 象＞ 専門職(医療介護福祉法務)

＜費 用＞ 費用無料

＜連絡先＞ 河内長野市医師会地域連携室(まちのれんけい室)

河内長野市菊水町2-13

TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567

メールアドレス chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com



◇マスターより◇

第2回まちのれんけい室シンポジウム案内・開催要項

～ACPの推進と“顔の見える化”～

各 位

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今般標記シンポジウムを下記開催要項に基づき、開催いたします。興味のある方は、ぜひご参加下さい。また、団体・事業所等のPR希望がありましたら、事前にお申し出下さい。 謹白

◎日 時：**令和2年3月21日（土）午後2時～3時30分**（予定）



◎場 所：河内長野市医師会館 3階会議室（河内長野市菊水町 2-13）

◎趣旨・目的：多職種連携を進めるためには、“顔の見える化”が重要です。今回、ACP（アドバンス・ケア・プランニング＝人生会議）の具体的実践のためのプロローグ研修を通じて、更に“顔の見える化”を進めるべく開催します。

◎もしバナゲーム：「終活」の一環として、将来のACPに繋げるためのもので、「もしものため（時）の話し合い（=もしバナ）」をし、そのきっかけを作るためのカードゲームです。それぞれの人生観や価値観が見えてきます。

◎次 第：◇開会、挨拶

◇もしバナゲーム<1テーブル5名>：プレイ、ディスカッション、講評など

◇PR（プレゼンテーション）：事業や活動の発表・PRなど

※PR方法は、「れんけいカフェ」時と同じです。A判の資料をご用意下さい。

◇連絡、その他、閉会

◎対象者：医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、歯科衛生士、ケアマネジャー、介護福祉士、行政書士、介護職、病院事務職、行政職ほか

◎定 員：50名（もしバナゲームのプレイヤー、5名×10テーブル）

◎申込み：必要事項（氏名、医療機関・事業所名、資格、TEL、FAX）をご記入の上、FAXにて地域連携室迄お申込み下さい（様式自由）。（但し、定員超過の場合はお断りします。）

◎問合せ：河内長野市医師会地域連携室（まちのれんけい室）

〒586-0012 河内長野市菊水町 2-13 TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567
メールアドレス：chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com